

保育計画成果報告書

法人名等	社会福祉法人緑生福祉会
施設名	つくばスマイル保育園
報告者（役職）	加藤 順子（園長）
住所・連絡先	茨城県つくば市みどりの2-17-1
	☎ 029-828-7788
	E-mail tukuba@smilehoikuen.jp

○タイトル（保育計画）

楽しく体を動かすこと・絵本の楽しさを知る

○主な助成備品

アスレチックブロックフルセット、跳び箱、カラーマット、三輪車、スクーター、大型絵本等

1. 保育計画策定の目的

【楽しく体を動かすこと】に関しては体を動かす時間を確保し、発達の特性に合った遊びを提供すること、また多様な動きが経験できるような様々な遊びをとり入れることを目的に実施することにしました。

【絵本の楽しさを知る】については大型絵本の楽しさを味わえるように保育活動に取り入れました。

2. 具体的な実施内容

アスレチックブロック

2歳児は保育士が並べたブロックを電車に見立ててすわったり、また、立って、保育士の手を取って歩こうとします。まだまだ、保育士の補助が必要です。

3歳児は重いブロックを運ぶところから遊びは始まります。重いブロックなので、押しやりして動かそうと必死です。この間に体力面だけでなく、社会面などお友だちとの関わりが出てくることも大事なことです。保育士は安全面を考えながら、子どもたちと話しながら、サーキットを作りました。平衡感覚、瞬発力、判断力、支持力等が養われます。





三輪車

主に自由遊びの時に使用しています。初めは漕ぐことができなかつた1歳児も年度後半になると、必死でペダルに足をのせて漕ごうとする姿が見られます。2歳児は漕いだり、足で蹴ったり、早さを求め、お友だちと1対1で競い合っています。3歳児になると、上手に漕ぐことができ、2、3人で追いかけっこをしたりしてお友だちとの関わりができ、社会性が生まれてきます。縦割りりで小さい子を手伝う姿も見られます。



スクーター

自由遊びで使用します。片足キックは難しい動きですが、3歳児も上手に蹴って、複数のお友だちと遊びます。年齢が上がり4歳児5歳児になると大きなグループになり、鬼ごっこや探検隊遊びなどいろんな設定を自分たちで作り、ルールも決め、社会性が生まれます。



お砂場ワゴン

当園では砂遊びのシャベルなどはありましたが、ワゴンがなく、お片付けには不便でした。ワゴン付きのかごがあるので、移動もでき、自分で好きなおもちゃを取り、お片付けという習慣もつくようになりました。1歳児からできるようになりました。



マット、跳び箱

主に専門講師による体操遊びの時間に使用します。月二回ですが、瞬発力、判断力、支持力、平衡感覚、柔軟性などを養いながら、楽しくをモットーにして指導しています。運動会にも使用しました。



大型絵本

0歳児から5歳児までの読み聞かせで使用します。

写真は0歳児ですが1歳の誕生日を迎えると子どもたちは落ち着いて座ることもできるほど成長しています。「ぞうくんのおさんぽ」「おめんです」は0歳児からの読み聞かせに最適で、大きな絵本の魅力もあり、子どもたちはわくわく感で見入っています。また、他の大型絵本は活動の合間に全園児に向けて飽きてしまわないように、手遊びと同じく工夫して、子どもたちを惹きつけます。



3. その成果と評価

開園2年目の当園にとって、遊具が増えることにより、遊びが充実しました。

アスレチックも雨の日に活用で、低年齢児にと思っていましたが、高年齢児にも活用でき、室内遊具として充実しました。平衡感覚も養い、いろいろな体の動きができました。三輪車、スクーターなどは自由遊びで、活用しています。子どもたちは園庭に飛び出していき、楽しく体を動かすことは、子どもたちの行動、表情に表れています。

マット、跳び箱は瞬発力、判断力、平衡感覚、支持力などが養われています。年齢に応じて、担任たちは、それぞれの発達に応じて遊具の使い方で変わることがあらかじめ認識し、保育計画を立てるとき、とても大事な材料になりました。

4. 今後の課題と展望

当園は、自由遊びが子どもたちの成長には大事だと思っています。自由遊びから、子どもたちは遊びを発展させていきます。その可能性は無限です。低年齢児で遊び込むことに今年度は取り組んでいきました。保育士も園児と向き合い、遊びこむことが大切かと思えます。低年齢児で遊びをいっぱいやった子どもたちは、満足して、3歳児に進級します。そこで、お友だちとの関わりや集団でのルールなどの社会性を経験していくのが、理想だと思います。そのかわり、行事は最低限に抑え、行事も毎日の遊びの中から発展させて、運動会や発表会につなげていきたいと思っています。立派な仕上げにはなりません、そこまでの過程が大事です。1年目から入園してこられた保護者の方もこの園の方針に賛同して選んで頂きました。まだ、2年目で当園の目標には、達成できていませんが、助成して頂いた遊具を使ってもっと活用し、保護者の方にも満足してもらえるような園を目標に、今後の課題にしていきたいと思っています。

以上